



## 2. 競技規則

### 2-1 競技と動作実演の方法

#### 2-1-1 待機保管

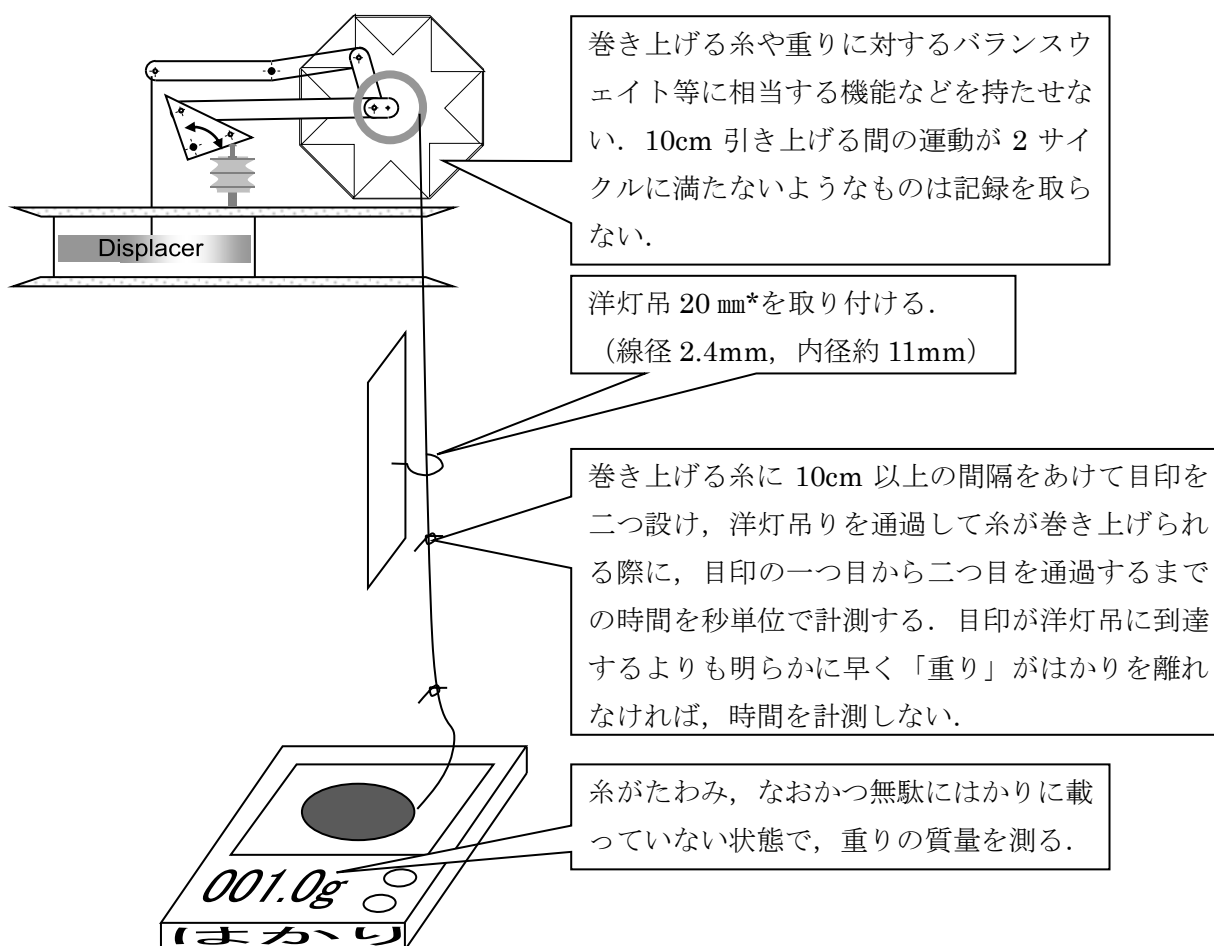
当日は不特定多数の方が会場を出入りします。貴重品は各自で管理してください。

#### 2-1-2 動作実演の概要

長机の上（奥行約 60cm 幅 180cm 程度を予定）のスペースで低温度差スターリングエンジンの動作実演をします。

動作実演の順番が来たら、出品者本人がスターリングエンジンを実演用のテーブルに移動します。出品者には最初に自分なりの工夫やスターリングエンジン製作に取り組んだ感想などをアピールしてもらいますが、氏名さえ名乗って頂ければアピールを割愛しても構いません。会場にはプロジェクトと小型のスクリーン（高さ 60cm 幅 80cm）を用意します。

お湯を熱源に動作実演する方は、事前に連絡をください。



アピールの後、動作実演は原則 1 回行います。物体の引き上げを競う項目では、10cm を超えて物体を垂直に引き上げる時の所要時間と物体の質量を測ります。会場で用意される計測方法は上記の図のような方法を予定しております。引き上げる物体の質量は、0.5g 以上を 0.1g 刻みで計測します。200g を超える場合は事前に相談してください。また移動させる所要時間の計測は 1 秒を最小単位とし、一秒未満の端数は切り上げます。熱源については後述します。

動作実演後、競技参加者には質疑応答として、一定時間質問やコメントを受けて頂きます。

## 2-1-3 熱源

会場で準備される熱源は、90度程度のお湯、電気ヒータ、水道水、大気です。電気ヒータは、伝熱面の形状がケーキ盆キャビネサイズのアルミトレーを裏返した状態で、机上に設置されます。自前で熱源を用意する方は、事前に相談してください。またお湯は500cc程度までとさせていただくと共に、こぼれないように配慮してください。明らかに500ccを超えてお湯が必要な場合は、早い時期に相談してください。

## 2-2 出品者が用意するもの

出品者に最低限用意して頂くものは、低温度差スターリングエンジン、湯および冷却水等の器、PRポスター用のデータです。PRポスター用のデータが無い場合は、氏名を表示させていただきます。調整用の工具は運営側でも準備しますが、希望に応じて御貸しできるとは約束できません。必要と思うものは各自で準備してください。物体の引き上げを実演する場合は、引き上げる物体や釣り上げる糸および目印なども出品者が準備してください。スターリングエンジンの設置方法等で不安がある場合は、事前に相談してください。

### 2-2-1 低温度差スターリングエンジン

以下の条件を満たして下さい。

- 持込台数は無制限だが、基本的に長机上の天板上で実演する
- 低温度差スターリングエンジン本体は参加申込みしたグループ（または個人）を超えて共有しない
- 動作中は人の手の支えを不要とし自立し、目視で動作が確認できる
- 一般的な高さのテーブルの上に設置して全高がテーブルも含めて2m未満

### 2-2-2 熱源の器

お湯や水の器は出品者が用意してください。会場にも準備しますが、希望に添えるとは限りません。

### 2-2-3 PRポスター用のデータ

PRポスターの使用用途は、**モノクロのプリンターでA4用紙1枚に印刷した紙を展示するエンジン**に添えることと、動作実演前のアピールの際にスクリーンに投影することを、予定しています。

- A4横向きの用紙に、外側から10mm以上の余白を設ける。
- 氏名（グループの場合は代表者とメンバー）、所属（個人的な参加は、省略可）を明記し、その他好きなようにPRしてください。PRの内容は低温度差スターリングエンジンそのものだけでなく、製作方法やその段取りなども歓迎します。
- **競技会7日前までに前述の連絡先に送ってください。**電子データの場合はPDF・MS-Word・MS-Excel・MS-PowerPointのいずれかの形式で、ファイルサイズは2Mバイト以内にしてください。紙媒体や手書きのものは、A4サイズの用紙に描き、角2の封筒で郵送してください。

### 2-2-4 引き上げる物体

無負荷で低温度差スターリングエンジンを駆動させる場合や、搭載した低温度差スターリングエンジンで推進する車の模型を披露する場合などは、本項の対象外です。引き上げる重りは以下の条件を満たして下さい。

- 安全に引き上げることができる
- 低温度差スターリングエンジン以外の動力を利用しない
- 高さ5cmを超える場合は、自前でスターリングエンジンを持ち上げる台や洋灯吊（または内径15

2017年6月13日更新

mm以内のヒートン)を用意してください。

## 2-3 贈賞と記録

審査および贈賞は日本機械学会技術と社会部門ニューズレター No.26 (<http://www.jsme.or.jp/tsd/news/newsletter26/no6.pdf>) に記載の第1回低温度差スターリングエンジン競技会・発表会に准ずるものとします。競技においては、引き上げた物体の重さを所要時間で除した値が最も大きいエンジンを優勝者として表彰します。贈賞対象者には後日賞状が贈られます。

## 2-4 補足説明

運営の都合で、規則や予定の変更はあります。また細かい規定は設けませんので競技会・発表会の運営に差し支えなければ何をやっても構いませんが、姑息な手段は慎んで下さい。

## 3. 行事の流れ

### 3-1 参加申込後から行事7日前まで

参加申込みに対して必ず受理確認の応答をするので、応答が無かった場合は再度連絡を下さい。輸送や運搬は出品者自身に行ってください。遠隔地の出品者に対しては宅配の受け取りも検討しますので、この時期までに相談してください。

行事7日前までにPRポスターを連絡先に送ってください。

### 3-2. 競技会当日の競技開始20分前までの準備

競技開始20分前までに、会場で受付をしてください。

組立てや試運転は練習会の間に行ってください。不動のスターリングエンジンも、可能な範囲で練習会中に修理等を試みますが、できる事は限られます。早目の相談をお願いします。競技会・発表会開始時刻までにスターリングエンジンの調整を済ませ、待機してください。

ウエス(ボロ布)、古新聞と試運転のための湯は会場側で用意します。組立てや試運転に電源が必要な方は事前に連絡をください。ゴミ箱は会場内に設置します。工具類は各自で用意して管理してください。参加者同士で譲り合い、また会場の備品や他人の所有物の汚損および破損を避けてください。

競技会・発表会開始までに食事は各自で済ませてください。

### 3-3. 盗難対策

会場は部外者の立ち入りを制限しません。控荷物は、出品者等参加者同士で協力して、互いに見張ることになります。会場では整理整頓を心掛けてください。

### 3-4. 競技会・発表会の進行の要領

競技会・発表会の進行は以下の要領で行う予定です。

○開会の言葉と全体説明

○実演(実演の順番は申込みの逆順を基本とします。)

○展示(例年実施してきたコーヒーブレイクは会場の都合で実施しない可能性があります)

2017年6月13日更新

○表彰対象者の発表

○閉会の挨拶

○17時までにスタッフも含め撤収

#### 4. 開催会場へのアクセス

遠方から鉄道で来場する場合は、大分駅までツアーもしくは割引切符の利用を薦めます。大分空港からバスを利用する方は、空港到着後すぐにバスが発車するので注意してください。自動車等で来場予定の方は、各自で会場もしくは近隣の有料駐車場を利用してください。本行事に関連する駐車料金の割引サービスはありません。

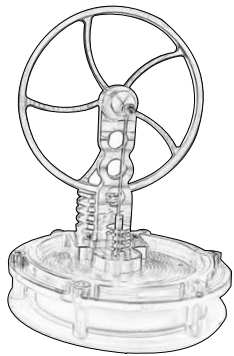
開催会場は、JR大分駅の府内中央口（北口）を出て、10分程度歩きます。

#### 5. 当日の連絡手段

出品予定者には事前に当日の緊急連絡用の電話番号をお伝えします。

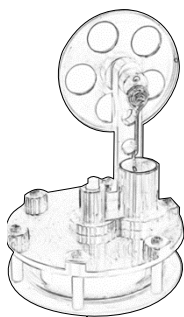
#### 6. その他

- 競技規則に沿わない実演を希望する場合は、申込み時に備考として記入して下さい。実演の段取りや可否を相談させていただきます。
- 誰でも会場近辺の往来が可能です。所持品の管理は各自でお願いします。
- 会場内には、御本人も含めて写真撮影されて困るものは持ち込まないでください。申込時の記載内容および当日の会場内で記録された画像や動画等は、報告などの形で、公開を含めてその利用を互いに許すこととさせていただきます。出品申込みや室内への立ち入りはそれに同意したと判断させていただきます。グループの場合は代表者の責任で申込んでください。
- 室外の人物が写りこんだ画像や映像は適切に取り扱ってください。
- 競技会・発表会全般を通して、節度ある行動をお願いします。
- 例年実施しているコーヒープレイクは会場の都合で実施しない可能性があります。
- オフィシャルな懇親会はありません。
- 本手引きは予告や通知なく内容を変更します。更新した手引きは、それまでの手引きと置き換える形でアップロードします。

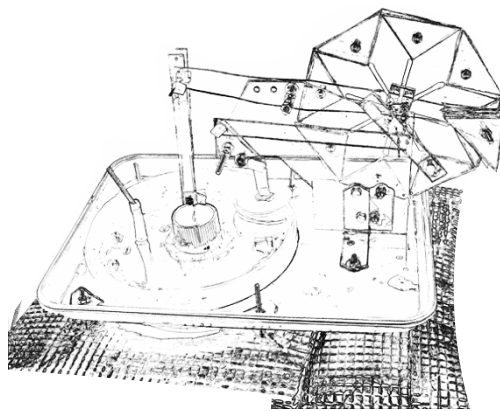


第一回優勝

井上利明・毛利剛・大久保喬史  
(毛利製作所・久留米工大コラボチーム)

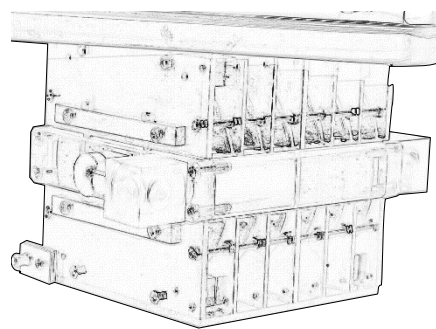


第一回造形賞



第1回敢闘賞

大平剛(大分市立下郡小学校)  
工作の相談も下記連絡先に



第四回特別賞

齊藤貞幸・染矢尊直  
(失敗学会 ゲームと失敗学分会)



第六回造形賞

上野りさ・北永美風(大分大学)

是非動画でご覧ください



<https://youtu.be/yu0m5jFiG0o>

The 6th LTD Stirling engines competition  
and presentations 2016 in Oita, Japan 低  
温度差スターリングエンジン競技会・発表会

大人も子供も関係なく

お湯で温めて動く機械のデザインと工夫とパワーを競う。

**第7回低温度差スターリングエンジン競技会・発表会**

会場: コンパルホール(JR大分駅から徒歩10分弱)

2017年10月15日日曜日 練習会(10:00~11:30, 参加任意)

競技会(13:00~16:30)

**参加費無料**

主催: 一般社団法人日本機械学会 共催(申請を予定): 国立大学法人大分大学

後援申請を予定: 大分県教育委員会, 大分合同新聞, NHK大分放送局, OBS大分放送, TOSテレビ大分, OAB大分朝日放送, エフエム大分, 大分ケーブルテレコム

詳細は<http://www.jsme.or.jp/tsd/kouen/index.html>からリンクをたどり「参加の手引き」をご覧ください。過去の催しは日本機械学会技術と社会部門ニュースレター(リンク元のURL: <http://www.jsme.or.jp/tsd/news/index.html>)に掲載されています。

連絡先: 〒870-1192 大分県大分市大字旦野原700 大分大学理工学部 加藤義隆/E-mail: [ykato@oita-u.ac.jp](mailto:ykato@oita-u.ac.jp)/電話(097)554-6064

本紙の記載内容は2017年6月のものです